

勝田中学校コミュニティ・スクール（輝けかつたっ子 CS）

令和6年度 第4回学校運営協議会

令和7年2月12日（水）18：30

勝田中学校会議室

全体進行：教頭

欠席：鈴 委員

欠席：松本委員

欠席：新免委員

1 開会

2 開会あいさつ（校長）

●植月校長よりあいさつした。

3 協議（議事進行：鷹取会長）

（1）令和6年度の学校運営を振り返って（学校より）

●校長が説明した。

主な説明内容：

- ・1年間を通して転出入もなく、生徒たちは頑張ることができた。
- ・教職員も1年間を通して欠けることはなかった。
- ・行事においては、保護者地域に支えられて行うことができた。
- ・生徒の課題については、保護者とも連携して取り組んでいる。
- ・登下校での大きな事故もなかった。

（2）令和6年度の学校評価について

【資料】

① 評価資料

- ・外部評価アンケート（生徒・保護者）
- ・授業評価アンケート（生徒）
- ・アクションプランの取組評価アンケート（生徒・教職員）

② 学校評価書

●校長が資料をもとに説明した。

- ・説明内容は、別紙資料を参照。

●質問・意見

- ・教科、学年によって、授業アンケートの数値に大きなさがあるが、どのように分析しているか。

〔学校より〕生徒の特性、教科の特性が考えられる。

〔委員より〕 学年の時期的なことも影響しているかもしれない。読む力の育成が必要である。好き、嫌いがはっきりしている 生徒もいる。

- ・先生のアンケート結果が1学期よりも2学期の方が、肯定回答の数値が伸びているのはなぜだろうか。

〔学校より〕 研修・研究を進めていくことにより、できることが増えていったと思われる。

- 学校評価書の学校協議委員会の評価・総合評価について協議した。
協議結果は、別紙資料を参照。

(3) 令和7年度の学校運営基本方針及び教育課程編成について

【資料】

- ・学校経営計画書（案）、学校経営方針（案）
- ・教育課程編成表（案）

- 校長が資料をもとに説明した。

- ・説明内容は、別紙資料を参照。
- ・現在校内で検討しているため、今後の変更もありうる。
- ・大きな変更点としては、下校時刻を通年で17:00（大会前などは、下校時刻の延長あり）と設定すること。

- 現時点での、承認を得た。

(4) 各所属団体の活動について

3学期の子どもの達に関する取組や活動、来年度の活動について

○地域学校協働活動（学校支援ボランティア継続・新規登録、活動記録）

- 2月に美作市の地域学校協働活動推進員の研修がある。地域によって活動の差がないように、少しずつ取組を進めていきたい。
- 他の推進員との交流の場があるとよい。
- 地域と学校の活動にお互いが参加できるように、地域の課題を生徒に意見を聞ける場を持ちたい。

○民生委員

- 部会でもコミュニティ・スクールの取組を紹介していく。
- 5月の草刈り作業を今までではしてきた。

○PTA活動

●来年度以降も草刈り作業を、人数が少ないなかどうやっていくか検討したい。事前の草刈り作業などは、地域の方にも協力してもらって行うことができた。

●子どもたちのためにできることがあれば PTAで進めていく。

○その他地域活動

●文化協会の発表会に、小中学生にも参加してもらいたいが、休日の学校の参加は難しいのかもしれない。

(5) 意見交換

*来年度以降のコミュニティ・スクールの活動について
～勝田地域の人材と活動をつなげていくために～

【委員からの意見】

- 来年度の夏休みには、生徒と学校運営協議会委員との交流を考えている。
- 将来的には、勝田中学校区の学校運営協議会委員の交流もしていきたい。
- 新しくできる勝田公民館の活動と子どもたちや学校を結び付けたい。
 - ・公民館の活用について子どもたちにも考える場があるとよい。
 - ・公民館での活動を、地域の発表の場につなげることもできるのではないか。

(6) その他

●教頭より、学校行事及び日常の教育活動等を来校して見ていただくことを確認した。

【学校行事について】

- 2月20日（木）2校時 アスリート授業（サッカー）全校
3校時 全校合唱指導（第九）
4校時 3年生合唱指導（卒業の歌）

○2月20日（木）13：45

かつたっ子15の春プロジェクト合同研修会（勝田小学校）

○2月21日（金）15：30 スチール缶リサイクル協会表彰

○3月3日（月）・4日（火）1・2年生学年末テスト

○3月14日（金）9：30 卒業式

○3月18日（火）13：30 学校支援ボランティアまとめの会

○3月25日（火）修了式

4 来年度の開催について

- 校長より、来年度の委員の依頼・確認を行った。
- 教頭より、来年度の開催について確認した。

年間4回開催予定

・5/14(水)、8/6(水)、11月、2月

*現在年間行事の検討中のため変更もあります。

5 閉会あいさつ（鷹取会長）

- 鷹取会長よりあいさつした。

	氏名	所属（役職）等
1	植月 慎二	勝田中学校（校長）
2	山本 美佳	勝田中学校（教頭）
3	福島 信夫	地域住民（元教員）
4	鷹取 勝也	地域住民（元PTA会長）
5	新免 美紀恵	地域住民（元主任児童委員）
6	絹田 孝江	地域住民（主任児童委員）
7	坂元 秀明	地域学校協働活動推進員
8	鈴 京平	勝田中PTA（会長）
9	有賀 淑人	勝田中PTA（副会長）
10	岸本 浩幸	勝田総合支所（支所長）
11	松本 基	勝田地区民生委員児童委員（会長）
12	長畠 千恵子	主任児童委員（勝田地区代表）

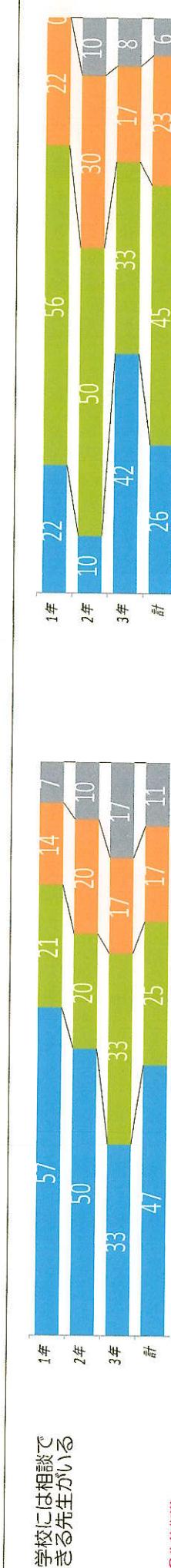
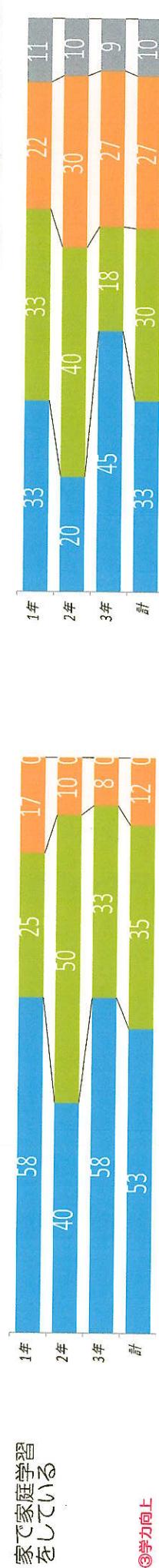
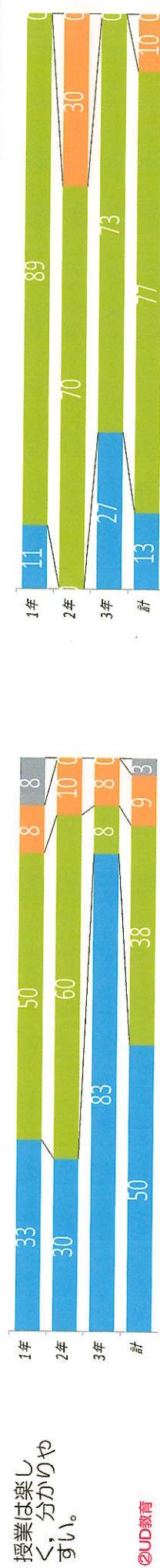
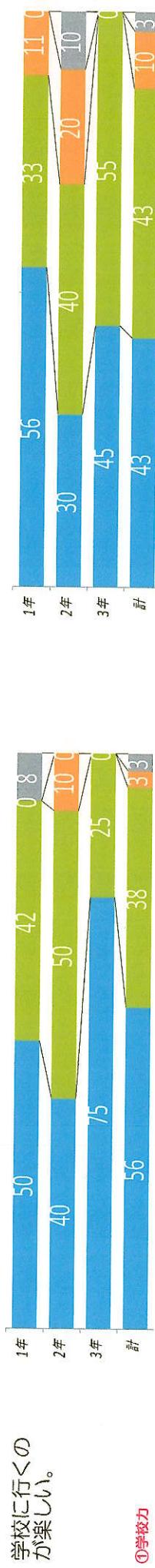
[第4回学校運営協議会の様子]



令和6年度 勝田中学校 二学期末外部評価

生徒

保護者

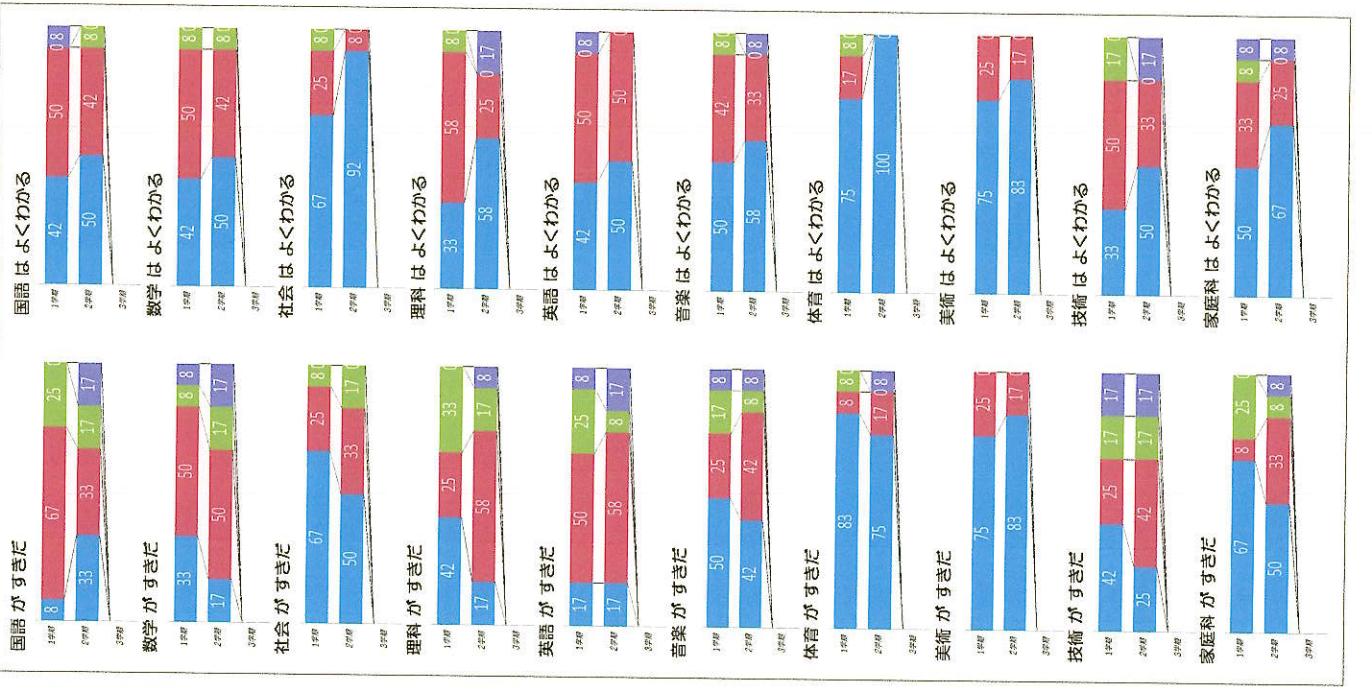


よく当たる ■ どちらかと言えば当たる ■ どちらかと言えばあてはまらない ■ 全く当たらない ■

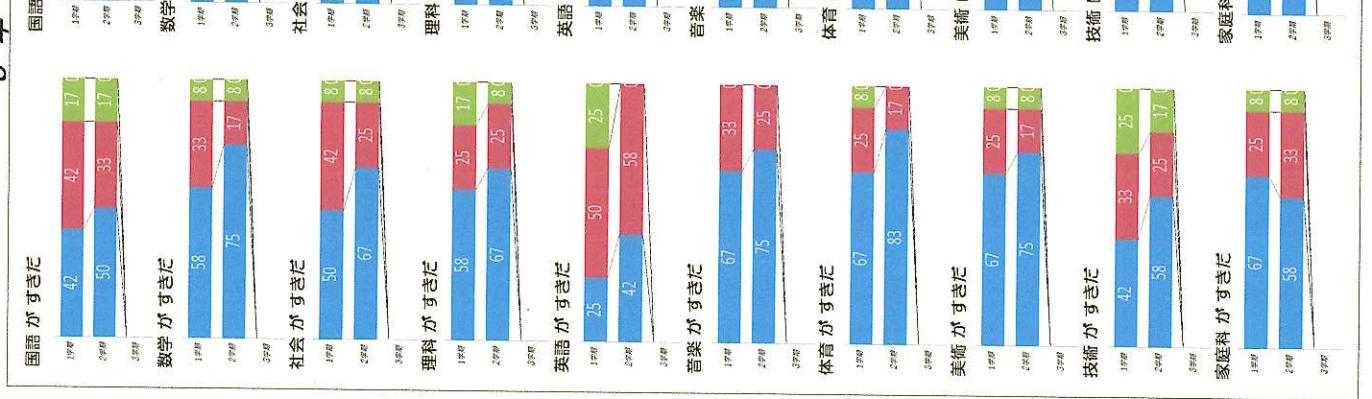
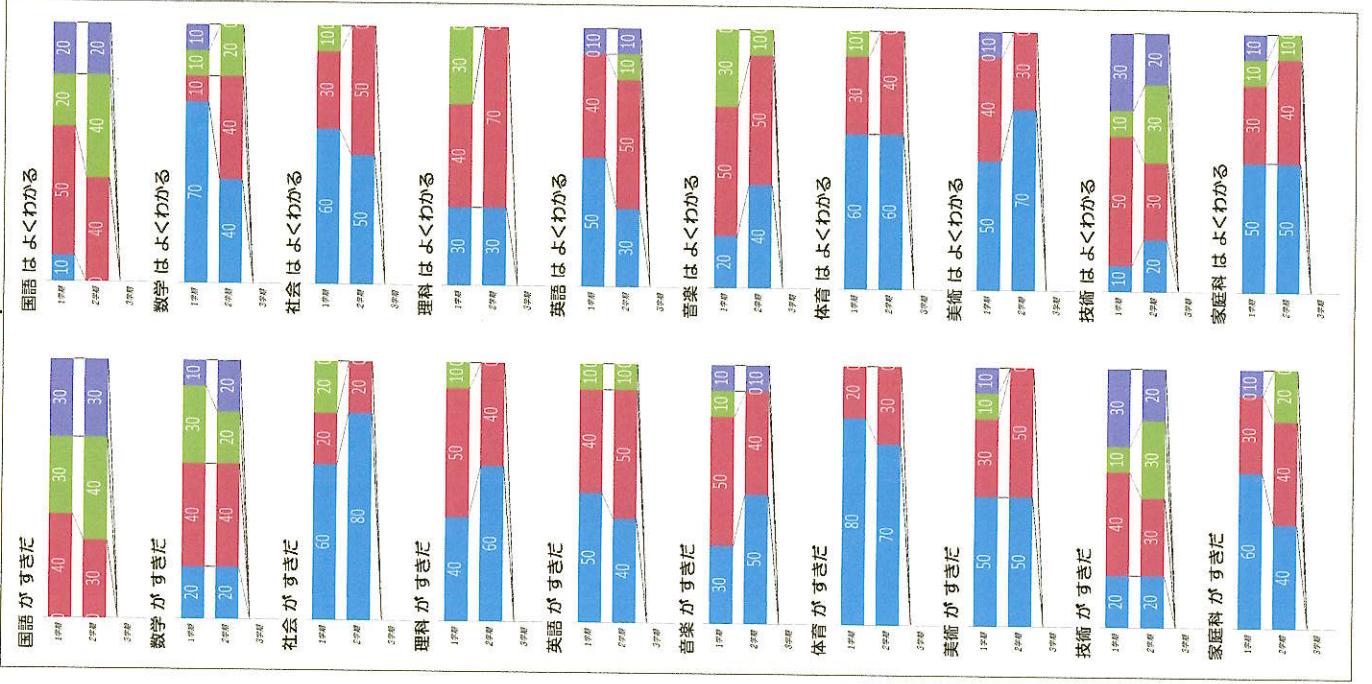
令和6年度 美作市立（勝田）中学校 1・2学期末授業評価

2年

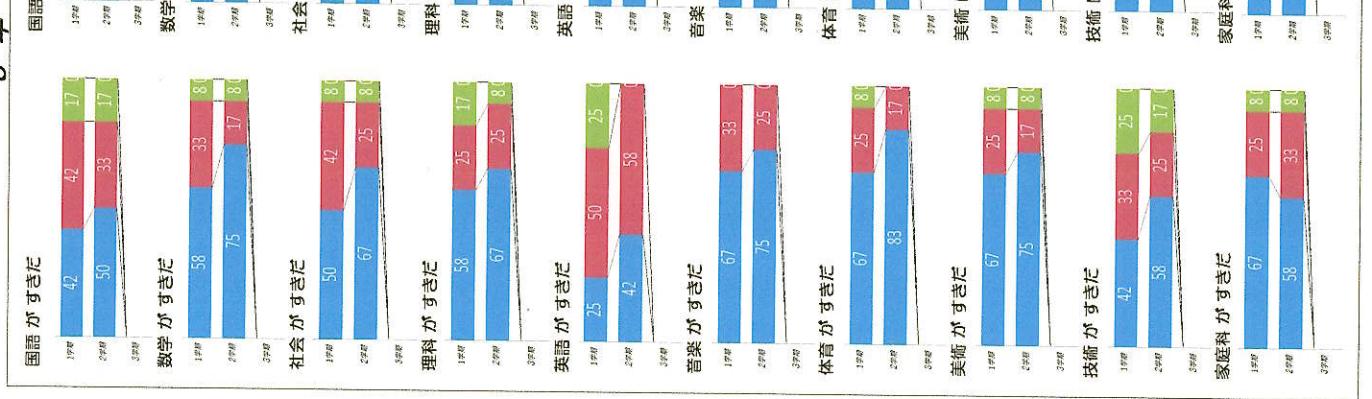
国語 はよくわかる
どちらかと言えば当てはまる
当てはまらない



国語 はよくわかる
どちらかと言えば当てはまる
当てはまらない



3年



R6学校経営アクションプラン実施状況アンケート【生徒用】

項目	内容	4月	1学期	2学期	1学期 比較	
		%	%	%		
知に 関する 項目	1 ペア・グループ学習により、新たな考えを発見したり、自分の考えを深めたり広げることができる。	A：よく当てはまる	62	65	71	6
		B：やや当てはまる	32	32	29	-3
		C：やや当てはまらない	6	3	0	-3
		D：全く当てはまらない	0	0	0	0
知に 関する 項目	2 自分の考えを説明することができ、クラスで学習内容を深めたり広げたりすることにつながっている。	A：よく当てはまる	56	47	44	-3
		B：やや当てはまる	38	47	47	0
		C：やや当てはまらない	6	6	9	3
		D：全く当てはまらない	0	0	0	0
知に 関する 項目	3 各授業で『めあて』を達成するために、意欲的に活動して授業に取り組むことができる。	A：よく当てはまる	41	47	59	12
		B：やや当てはまる	56	41	38	-3
		C：やや当てはまらない	3	12	3	-9
		D：全く当てはまらない	0	0	0	0
徳に 関する 項目	4 相手の気持ちを考えながら自分の思いを伝えようと心がけて、話すことができる。	A：よく当てはまる	65	62	68	6
		B：やや当てはまる	32	35	29	-6
		C：やや当てはまらない	3	3	3	0
		D：全く当てはまらない	0	0	0	0
徳に 関する 項目	5 相手の気持ちや思いを正しく理解しようと心がけて話を聞くことができる。	A：よく当てはまる	65	76	68	-9
		B：やや当てはまる	32	21	26	6
		C：やや当てはまらない	3	3	6	3
		D：全く当てはまらない	0	0	0	0
徳に 関する 項目	6 お互いの個性を認めて、協力して活動することができる。	A：よく当てはまる	71	65	76	12
		B：やや当てはまる	29	35	24	-12
		C：やや当てはまらない	0	0	0	0
		D：全く当てはまらない	0	0	0	0
徳に 関する 項目	7 仲間と協力して粘り強く取り組むことで、自分や集団が成長できたと感じた。	A：よく当てはまる	71	65	79	15
		B：やや当てはまる	29	35	18	-18
		C：やや当てはまらない	0	0	3	3
		D：全く当てはまらない	0	0	0	0
知に 関する 項目	⑦ICT機器やChromebookを使うと授業が分かりやすい。	A：よく当てはまる	0	62	65	3
		B：やや当てはまる	0	35	32	-3
		C：やや当てはまらない	0	0	3	3
		D：全く当てはまらない	0	3	0	-3
知に 関する 項目	⑧先生の説明は、短くて分かりやすい。	A：よく当てはまる	0	44	59	15
		B：やや当てはまる	0	53	38	-15
		C：やや当てはまらない	0	0	3	3
		D：全く当てはまらない	0	3	0	-3
知に 関する 項目 (追加)	⑨友達と考えの交流をすると、学習内容が分かりやすい。	A：よく当てはまる	0	82	85	3
		B：やや当てはまる	0	15	12	-3
		C：やや当てはまらない	0	3	3	0
		D：全く当てはまらない	0	0	0	0

令和6年度 AP教職員アンケート

		1学期 肯定回答	2学期 肯定回答
【知】 グループ・ペア学習	①先生は、グループ学習（ペア学習）を取り入れた授業を行うことができましたか。	100	100
	②先生は、目標に応じた交流場面を設定し、意図的に交流させることができましたか。	86	100
	③先生は、授業の中で話し手や聞き手のポイントを明確に示すことができていますか。	86	100
	④先生は、ペア・グループ活動が全くできない生徒を作らないようにしていますか。	100	100
	⑤交流の前後に個人で考えさせる時間を設定していますか。	100	100
【知】 問い合わせ発問	⑥先生は、一問一答でなく、問い合わせ発問ができていますか。	86	86
	⑦先生は、「広げる・深める」できる問い合わせしができていますか。	71	63
	⑧先生は、クラスのみんなで共有できる問い合わせをして、生徒の考えをつないだり、深めることができますか。	63	86
【知】 視覚・焦点・共有化	⑨先生は、ICT機器を活用した授業展開を行われましたか。	86	100
	⑩先生は、生徒に授業でChromebookを活用させることができましたか。	38	88
	⑪先生は、授業の流れを明示して生徒に分かるようにしていますか。	57	86
	⑫先生は、自分のしゃべる時間を短くして、生徒の活動の時間を増やしていますか。	71	86
【徳】	⑬先生の学年は、今学期SSEに関する授業を何回を実施しましたか。	1年：1回、2年：0回、3年2回、B組：3回	1年：1 or 2回、2年：1 or 3回、3年：3回
	⑭先生は、生徒に身の回りの課題に気づかせたり、周りと協力しながら問題解決の実現に向けて取り組ませることができましたか。	43	86
	⑮先生は、行事の取組の中で生徒が主体的に活動できる場面を作ることができましたか。	88	100
	⑯先生は、生徒の良い活動などを生徒に紹介することができましたか。	88	86

指標の並び	具体的な取組	分析・検証(中間期)		分析・検証(年度末)
		年度後半等に向けでの改善点	前半同様に、計画に沿って連携行事を実施する。	
①県交響曲の実施の観点	【実施した連携行事】 ○小学5、6年英語の授業（6回） ○小中合同集会（地域の方も参加し交換で giochi） ○2小学校との合同クリーン活動 ②連携などり、ホームページ、報道等の学校の様子を伝えます。	【実施した連携行事】 ○小学5、6年英語の授業（年12回）実施、○人権教育講演会 ○クリーン活動 ○学びの集会（地域の方も参加し交換で giochi） ○まわり園との保健室見学会（ひまわり園へ向けて） ○講座（講師：道上真世（元みまちゃんルームサンサー）） 【来年度へ向けて】 ○連携数が減少するなかで、持続可能な連携活動を継続し、子ども達の保幼小中のスマーブな接続と成長へつなげる。	【実施した連携行事】 ○小学5、6年英語の授業（年12回）実施、○人権教育講演会 ○クリーン活動 ○学びの集会（地域の方も参加し交換で giochi） ○まわり園との保健室見学会（ひまわり園へ向けて） ○講座（講師：道上真世（元みまちゃんルームサンサー）） 【来年度へ向けて】 ○連携数が減少するなかで、持続可能な連携活動を継続し、子ども達の保幼小中のスマーブな接続と成長へつなげる。	A ○保幼小中の連携も強化 し、色々な行事において、 参加し協力をして一層高 めて欲しい。 ○保幼小中の一貫性のあ る教育は、大変難しい事 だと思いますが、長期間 継続して行く事で、素晴 らしい教育となるいく 期待しています。 ○概ね評価できる。 ○連携は良くできてい る。地域の人々に活動が周 知されることが多くてもして もらえて良い。 ○地域の行事に参加した り、勝田地域にある工場 の見学などを行い中学校 を認めてもらいたいが協 力活動の参加者を増加し てもらいたい。 ○学校支援ボランティア への参加者を増やしていく きたい。 ○学校を通じた元気な地 域づくりを進めていくた い。
県校種間の連携推進と地域と協働的な活動の推進	○教職員の各部会、合同研修会の実施により、勝田中学校区の教育の現状と課題を把握し、課題解決法に向けて取組を推進する。 【学校評議会】 ○中学校区の校・園が連携して実施する評議会・特別支援教育部会・義務教育部会・人権教育部会・生徒指導部会・教職部会・教職員会を開催し、連携事業の共有と確認ができた。 かつたっ子！5の春プロジェクト かつたっ子！5の春プロジェクトの各部会（管轄部会）【校長】・運営部会【教頭】・学力向上部会・生徒指導部会・義務教育部会・人権教育部会【教職員】 【学校評議会】 ○中学校区の校・園が連携して実施する評議会の共有や教育活動を協働して行うことができた。	【実施した連携行事】 ○中学校区の校・園が連携して実施する評議会のつながりを意識した一貫性のある教育を行った。 【来年度へ向けて】 ○学校の教育活動を広く発信し、地域に中学校の取組や様子を知つていただくことや、中学校への関心を深め、行事への参加をしていくことや、地域と連携を強化していく。	【実施した連携行事】 ○中学校区の校・園が連携して実施する評議会のつながりを意識した一貫性のある教育を行った。 【来年度へ向けて】 ○部会・合同研修会を計画的に行なうことで、課題解決へ向けた情報の共有や教育活動を協働して行うことができた。	A ○各年度100% 【部会・合同研修会】 ○計画通りに部会・合同研修会を実施でき、勝田中学校区の園・小の先生方が課題解決へ向けた情報の共有や教育活動を協働して行うことができた。 【来年度へ向けて】 ○来年度も勝田中学校区の校園と連携してかつたっ子の課題を分析し、課題解決に向け取組を整理しながら実践を積み重ねていく。
県校種間の連携推進と地域と協働的な活動の推進	○地域との交流活動について ①【全国学調】15、県学調101人の後半は、支援以外で活動も増加している。後半は、支援以外で活動も増加している。後半は、支援以外で活動も増加している。 ②【県学調2.3】今生んでいる地域の行事に参加しまくる。 ③【全国学調】2.5、県学調2.4）地域や社会をよくすくめに何かしてみないと良いですか。 ④【県学調】2.2）自分が住んでいる地域が好きである。 地域学校協働活動	【全国・県学調より中間期の算定率】 ① 1年 9.1% (当ではまる8.3.3%) 2年 8.1% (当ではまる6.6.7%) 3年 1.00% (当ではまる9.1.7%) ② 1年 3.4% (当ではまる4.1.7%) 2年 7.8% (当ではまる5.5.6%) 3年 1.90% (当ではまる5.5.6%) ③ 1年 3.3% (当ではまる5.5.6%) 2年 5.6% (当ではまる5.5.6%) 3年 1.00% (当ではまる5.5.6%) ④ 1年 3.3% (当ではまる6.6.7%) 2年 8.3% (当ではまる6.6.7%) 3年 1.00% (当ではまる5.5.6%) ⑤ 1年 8.3% (当ではまる5.0%) 2年 8.0% (当ではまる6.0%) 3年 1.00% (当ではまる5.0%) 【今年度の成果】 ○地域学校協働活動は、学校支援ボランティアの登録数、活動数も増加している。学校行事への支援参加の数値も増加している。また、県内算出の数値より上がっている現状は赤字記載 第1回5/18 年度当初の会 第2回8/16 美作委員会の会合研修会へ参加 第3回11/13には、学校運営監議会委員と新生徒会執行部役員が意見交換する予定。 第4回1/12 本年度のまとめと来年度へ向けての会の予定。	【全国・県学調より中間期の算定率】 ① 1年 9.2% (当ではまる6.7%) 2年 1.00% (当ではまる6.0%) 3年 1.00% (当ではまる6.0%) ② 1年 8.3% (当ではまる5.0%) 2年 9.0% (当ではまる8.0%) 3年 8.3.0% (当ではまる4.2.2%) ③ 1年 1.00% (当ではまる2.5%) 2年 8.0% (当ではまる4.0%) 3年 1.00% (当ではまる5.0%) ④ 1年 8.3% (当ではまる5.0%) 2年 8.0% (当ではまる6.0%) 3年 1.00% (当ではまる5.0%) 【来年度へ向けて】 ○来年度本格的に進めていく地域の交流の場面にもなっていきます。また、県内算出の数値では校内算出の数値となつていて助かっています。今年度からスタートした。コミュニケーション・スクールの活動も学校運営監議会委員と教職員や生徒が交流する場面もあり、地域と学校が協働的に子どもたちを育てる素地作りができた。 ○勝田中学校区CSの学校運営監議会委員同士の交流の場を設定し、勝田地域の活動をより強化できるように、学校運営監議会の設定（日時・内容等）を効果的にしていく。	A 【今年度の成果】 ○地域学校協働活動は、学校支援ボランティアの登録数、活動数も増加している。学校行事への支援参加の数値も増加している。また、県内算出の数値より上がっている現状は赤字記載 第1回5/18 年度当初の会 第2回8/16 美作委員会の会合研修会へ参加 第3回11/13には、学校運営監議会委員と新生徒会執行部役員が意見交換する予定。 第4回1/12 本年度のまとめと来年度へ向けての会の予定。
地域と協働的な活動の推進	コ ミ ュ ニ テ ィ ・ ス ク ル			

勝田中学校

楽しい

笑顔

自己実現に向け
がんばろうとする生徒
(チャレンジ・アウトプット・
楽しむ・つながる)

生きる力を育み
地域とつながる
活力に満ちた学校

チームとして
協働する教職員

学校教育目標

夢を拓き、確かな学びと豊かな心、たくましく生き抜く力を育む

知

学ぶ力（学力・意欲）の育成

- ・生徒が主役となる授業
- ・学び続ける教師集団

徳

豊かな心を培う

- ・他者とつながり、互いに認め合い、支え合い、高め合うことのできる生徒の育成
- ・道徳教育・人権教育の推進

体

健康な体と心をつくる

- ・身の回りの課題に気づき、周りと協力しながら問題解決する力の育成
- ・将来の社会的・職業的自立に必要な態度や能力の育成

勝田中 PBL

楽

楽しく活力がわく

- ・生徒が楽しく主体的に取り組む学校行事、生徒会活動
- ・安全・安心な学校づくり

結

地域とつながる

- ・ふるさと勝田に貢献する
- ・かつたっ子15の春プロジェクト
- ・情報公開

生徒が楽しいと感じる学校

かつたっ子15の春プロジェクト（勝田型一貫教育）

楽しい つながる

園・小学校・家庭・地域・関係機関との連携

CS・地域学校協働活動の推進

美作市立勝田中学校 学校経営計画書（案）

1 本校のミッション（使命、存在意義）

四季折々に彩りを変える中国山地の山懷に抱かれた本校は、豊かな自然の恵みと穏やかな風土に支えられ、長い歴史を刻んできた。幾たびかの統廃合を繰り返して今日に至っているが、今も変わらぬ地域からの温かいまなざしが本校を支えている。こうした勝田の風土を十分に理解しながら、地域を愛し、地域から愛される子どもの育成を軸として、かつたっ子に自分の夢と人生を切り拓く確かな学力と豊かな心、社会をたくましく生き抜く力を身につけることが本校の使命である。保護者や地域の期待と信頼に応え、ふるさと勝田を誇りに思い、広い世界でも積極的に社会貢献を果たす生徒を育てる責務を果たすことにある。そのために、教職員がチームかつたの仲間として手を携え、授業力向上や信頼に値する教育実践に励むことで、学校力向上を実現したい。

2 内外の環境分析

- ・緑豊かな美しい自然に恵まれ、落ち着いた環境のもとで学習に励むことができる。
- ・素直で明るい生徒たちは、日々の授業やさまざまな学習活動、学校行事に全力で取り組んでいるが、小集団のため人間関係が固定化している、自信がなく自己肯定感が低い、周囲と良好な人間関係が築けないという課題がある。
- ・学力の定着や主体的に学び、学力を高めようとする意欲、家庭学習の習慣形成には個人差があり、課題のある生徒は少なくない。
- ・生徒自らが広い視野を持って新しいことに挑戦しようとする気概や課題に直面したときの自己解決力が弱く、社会的自立に向けて学校が果たすべき役割は大きい。これからの社会を生き抜くたくましい力を身につけさせ、高い目標に向かって粘り強く努力し、自立する気風を培う必要がある。
- ・保護者や地域の方々の学校を見守る視線は温かく、学校や教師による指導に期待する気持ちちは強く、学校と地域とのつながりが不可欠である。
- ・学校が信頼されるように、生徒・保護者・地域の思いに寄り添いながら、教育職員としての使命を果たす実践力が求められる。

3 本校のビジョン（将来像、目指す姿）→生徒が楽しいと感じる学校

学校教育目標『夢を拓き、確かな学びと豊かな心、たくましく生き抜く力を育む』

〈指導の重点〉

- 「知」 学ぶ力（学力・意欲）の育成
- 「徳」 豊かな心を培う
- 「体」 健康な体と心をつくる
- 「楽」 楽しく活力がわく
- 「結」 地域とつながる

めざす学校像 「生きる力を育み、地域とつながる活力に満ちた学校」

- ・生徒も教職員も活気、自信、誇りがあり、が楽しいと感じる学校
- ・地域と協働して生徒を育てる学校

めざす子ども像 「自己実現に向けがんばろうとする生徒」

- ・チャレンジ
- ・アウトプット
- ・楽しむ
- ・つながる

めざす教職員像 「チームとして協働する教職員」

- ・生徒に寄り添いながら力を伸ばす
- ・協働し、組織的に取り組む
- ・チャレンジすることを楽しむ

4 学校経営方針 仲間と協働し、主体的に考え楽しく活動する生徒の育成

5 計画

(1) 学ぶ力（学力・意欲）の育成（知）

①生徒が主役となる授業

- ・生徒に「学びを委ねる」（自己決定、自己選択できる）場を設定し、生徒が主体的に学ぶ授業を充実させる。
- ・アウトプット（書く・話す・体験）する場面を設定し、自分の頭の中にあるものを表現させる。
- ・質の高いペア・グループ学習、教師による問い合わせ返し発問等の活動により、考えを深めたり広げたりさせる。
- ・授業と連動させた家庭学習を設定することで、主体的に授業に取り組ませる。
- ・ICT 機器の活用や授業の UD 化により、生徒が活動しやすい環境を整える。

②学び続ける教師集団

- ・校内外の研修及び日々の授業実践（教材研究を含む）により、「授業力」を高める。

校内研修テーマ：

～心をつなぐ 育ちをつなぐ 学びをつなぐ 夢をつなぐ～
インクルーシブ教育の視点に基づいた教育活動の推進

(2) 豊かな心を培う（徳）

①他者とつながり、互いに認め合い、支え合い、高め合うことのできる生徒の育成

- ・支持的風土の学級集団づくりを進める。
- ・よりよい人間関係や社会生活を築けるためのスキルを身につけさせる。
(SSE の推進)

②道徳教育・人権教育の推進

- ・人権意識を磨き、いじめを許さず、豊かな人格形成を図る。

(3) 健康な体と心をつくる（体）

①身の回りの課題に気づき、周りと協力しながら問題解決する力の育成

- ・仲間と協力して粘り強く取り組むことで自分や集団の成長を実感させる。
- ・心身の健康を意識して、自己管理能力を高めさせる。

②将来の社会的・職業的自立に必要な態度や能力の育成

- ・人や社会の関わりを大切にして、自ら行動できる力を身につけさせる。
- ・自分の目標を設定し、目標達成に向けて努力出来る力を身につけさせる。.

(4) 楽しく活力がわく（楽）

①生徒が楽しく主体的に取り組む生徒会活動、学校行事

- ・生徒が楽しく主体的に活動できる力をつけるための場を設定する。
- ・生徒会活動の活性化により勝田中生徒としての自信と誇りを培う。

②安全・安心な学校づくり

- ・生徒が楽しく安全・安心に学ぶことのできる学校を目指す。

(5) 地域とつながる（結）

①ふるさと勝田に貢献する

- ・ふるさとを知り、ふるさとを愛する気持ちを育てる。
(勝田中 PBL・CS・地域学校協働活動)

②「かつたっ子 15 の春プロジェクト」

- ・園、小学校から中学校へのつながりを意識し、かつたっ子の 15 年間の学びと育ちを見据えた勝田型一貫教育を実践する。

③情報公開

- ・HP や各種通信、学校公開等、あらゆる機会を通して学校を開き、学校の方針を伝える。

教育課程編成基礎表(案)

美作市立 勝田中学校

	日	月	火	水	木	金	土	授業日数	備考	
4			1	2	3	4	5	17	1年16	
	6	7 始業式・着任式	8 入学式	9 新入生・課題テスト 職員会議	10 身体測定 オリエンテーション	11 認証式 専門委員会	12			
	13	14 専門委員会	15	16 個別懇談	17 全国・県学力調査、集会 集金日、内科検診	18 避難訓練、集金日 交通安全教室	19			
	20	21 専門委員会(総会準備)	22	23 耳鼻科検診	24 3年修学旅行 1年心電図	25 3年修学旅行	26 3年修学旅行			
5	27	28 3年振替休業日	29 昭和の日	30	1	2	3 憲法記念日	21		
	4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7 生徒会 職員会議、校内研修	8 合同引渡し訓練	9	10			
	11	12 教育実習開始(社)	13 尿検査(1次)	14 学校運営協議会 尿検査(1次)	15 壮行式	16 美勝英総体	17 美勝英総体			
	18	19 眼科検診、集金日	20 集金日	21 美作支部教研	22 歯科検診	23 英語検定	24			
	25	26	27	28 運動会予行	29 検尿(2次)	30 教育実習終了(社)	31 運動会			
6	1 運動会予備日	2 運動会振替休業日	3	4 道徳研究授業	5 専門委員会	6 集会	7	20		
	8	9 職員会議	10 学校公開	11 学校公開、校内研修	12	13 1年地域探究 3年実力テスト	14			
	15	16 小中連絡会	17	18 校内研修	19 期末テスト、集金日 勝田小学校参観	20 期末テスト、集金日 小中合同クリーン活動	21			
	22	23	24	25 人権講演会	26 壮行式	27 美作総体	28 美作総体			
	29 美作総体	30 非行防止教室	1	2 職員会議	3	4 漢字検定	5			
7	6	7 専門委員会	8	9	10 集金日	11 集金日	12 あんこう祭り(生徒会)	14	3年16	
	13	14	15	16	17 大掃除	18 終業式(集会、壮行式)	19			
	20	21 海の日	22 3年夏期セミナー 三者懇談	23 3年夏期セミナー 三者懇談	24 校内研修	25	26			
	27	28	29 保幼小中合同PTA研修会	30 校内研修	31	1	2			
	31 PTA奉仕作業	1	2 2年職場体験	3 2年職場体験	4 2年職場体験	5	6			
8	7	8 専門委員会	9	10 職員会議	11	12	13	20		
	10	11 山の日	12	13	14	15	16			
	17	18	19 市人権	20 合同研修会	21	22	23			
	24	25 夏期セミナー 職員会議	26 実力・課題テスト 校内研修、集金日	27 始業式・集金日	28 選挙説明会	29	30			
	31 PTA奉仕作業	1	2 2年職場体験	3 2年職場体験	4 2年職場体験	5	6			
9	7	8 専門委員会	9	10 職員会議	11	12	13	20		
	14	15 敬老の日	16	17	18 生徒会選挙、集金日	19 集金日	20			
	21	22 認証式、専門委員会	23 秋分の日	24 集会	25	26 PTA運営委員会 壮行式	27 種目別選手権大会			
	28	29	30	1	2	3 英語検定	4			
	31									
10	5	6	7	8	9 壮行式	10	美作地区予選会 3年実力テスト	11	22	
	12	13 スポーツの日	14 職員会議	15	16 集金日	17	集金日、漢字検定	18		
	19	20 中間テスト 勝田小学校参観	21 中間テスト クリーン活動	2	23	24	25 PTA環境整備	26		
	26	27	28	29	30	31 クラス発表会	1 県秋季大会	2		
	30									
11	2 県秋季大会	3 文化の日	4	5 実力テスト 職員会議	6 専門委員会	7 避難訓練・集会		18		
	9	10	11 学校公開	12 学校公開 学校運営委員会	13	14	15			
	16	17	18	19 合同PTA研修会 集金日	20 集金日	21 3年学級懇談会	22			
	23 勤労感謝の日	24 振替休日	25 期末テスト	26 期末テスト	27 校内研修(公開授業)	28	29			
	30	1	2 夢講座	3 職員会議 校内研修	4	5 球技大会	6			
12	7	8 専門委員会	9	10	11 集金日	12 集金日	13	17		
	14	15	16	17	18 大掃除	19 三者懇談	20			
	21	2 三者懇談	23 終業式(集会)	24	25	26	27			
	28	29	30	31	1 元日	2	3			
	31									
13	4	5	6	7 始業式 実力・課題テスト	8 職員会議 校内研修	9 百人一首大会	10	17		
	11	12 成人の日	13	14 校内研修	15	16 英語検定	17			
	18	19 専門委員会、集金日	20 集会、集金日	21 校内研修(AP)	22 私立1期入試	23 私立1期入試	24			
	25	26 3年学年末テスト	27 3年学年末テスト	28	29	30 私立1期入試合格発表	31			
	31									
14	1	2	3	4 県立特別入試	5 県立特別入試 実力テスト、職員会議	6 新入生説明会	7	18		
	8	9	10	11 建国記念の日	12 学校運営協議会	13 県立特別入試合宿免表 1・2年学級懇談会	14			
	15	16 専門委員会	17 私立2期入試 集会	18 校内研修	19 合同研修会、集金日	20 私立2期入試合宿免表 PTA運営委員会、集金日	21			
	22	23 天皇誕生日	24	25 校内研修(AP)	26	27	28			
	30	31								
15	1	2 1・2年学年末テスト 職員会議	3 1・2年学年末テスト	4 校内研修(AP)	5	6	7	17	3年10	
	8	9 3年大掃除	10 県立一般入試	11 県立一般入試	12 卒業式予行	13 卒業式	14			
	15	16 専門委員会	17	18 県立合格発表	19	20 春分の日	21			
	22	23 小中連絡会	24 1・2年大掃除	25 修了式(集会)	26	27	28			
	30	31								
計	0/0/0	35/36/33	41/41/40	44/44/43	43/43/42	42/42/42	1/1/2	206/207/202		